

## 平成28年度 「大阪市中学校3年生統一テスト」における 難波中学校の結果の分析について

大阪市による「大阪市中学校3年生統一テスト」について、平成28年10月6日（木）に、第3学年を対象として実施しました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校がテスト結果やテスト結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、テスト結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

### 1 テストの目的

（1）テスト結果を個々の生徒の評定（内申点）に活用し、平成29年度大阪府公立高等

学校入学者選抜における調査書に記載する評定の公平性、信頼性を確保する。

（2）学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用

する。

### 2 テストの対象

- 原則として、大阪市立中学校の第3学年
- 難波中学校では、第3学年58名

### 3 テストの内容

- 国語、社会、数学、理科及び英語の5教科

# 平成28年度「大阪市中学校3年生統一テスト」検証シート

実施日 平成28年10月6日(木)

学校名	大阪市立難波中学校
生徒数(人)	58

## 平均正答率（点）

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	57.8	52.0	38.9	42.6	49.6
大阪市	65.4	54.4	56.0	55.0	61.2

## 結果の概要

【国語】一年ごとに基礎力は着実に身についている。市の平均からの差は7.6点の差があるが、内訳は基礎力ではなく、活用にあることが見受けられる。

【社会】大阪市との平均の差が小さく、力を発揮できたようである。領域・観点・問題別の正答率を見ても、大阪市平均と大きな差がある部分は見受けられない。

【数学】平均正答率が平成27年度「チャレンジテスト」の市平均に対する割合が約7%減少してしまっている。特に、記述式の問題に対して苦手意識を持っている生徒が多い。

【理科】大阪市との平均の差が大きく、早急に基礎知識の定着を行うための取組が必要である。特に、実験観察の技能の分野の失点が目立っている。

【英語】大阪市との平均の差が11.6点と大きく、特に外国語表現の能力が低くなっている。

## 成果と今後取り組むべき課題

【国語】記述にも対応した練習を積み重ねてきたため、大きく市の平均から乖離することはなかった。しかし、古典を中心とする、伝統的な言語文化の分野と、応用的な問題に対応する力までは習熟できていない結果となっている。しかしながら、日常的に統一テストのような出題傾向の問題に取り組む機会が少ないため、慣れていないということも原因の一端であると予想される。

【社会】短答式問題の正答率が大阪市平均を上回った。授業内で取り組む確認テストの成果であったと考える。しかし、短答の問題には答えられても、それを活用した問題を苦手とする生徒が多い。習得した知識を活用できるようにすることが課題である。

【数学】数学への関心・意欲・態度はよくなっているが、主体的に取り組むまでには至っていない。習熟度別少人数授業をできるだけ多く実施し、学習サポーターと連携しながら引き続き基礎・基本の定着を図る。

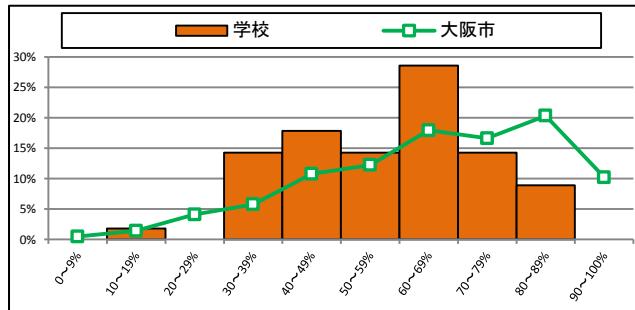
【理科】生徒は実験を楽しむだけで終わってしまう傾向にあるので、レポートの作成に工夫を加え、理解の深長を図るための取り組みが必要である。実験観察の技能の分野の問題に苦手意識を持つ生徒が多いので、実験で得た知識を問題を解くために活用していくことが課題である。

【英語】英語で表現をするためには、語彙力と基本的な文法理解が不可欠である。語彙力定着のための家庭学習を勧めるも習慣づいている生徒が少ないので、授業内で書く時間を取りることが課題である。

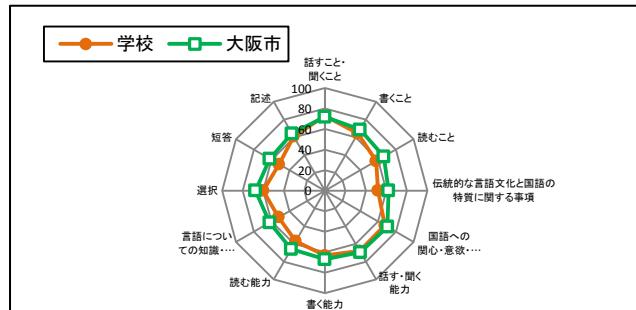
# 【各教科の正答率分布と領域・観点・問題形式別平均正答率の分布】

## 【国語】

### 【正答率分布】

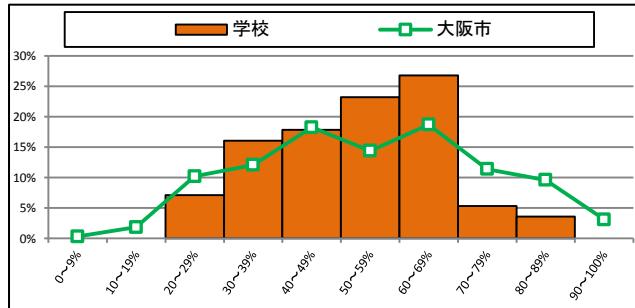


### 【領域・観点・問題別分布】

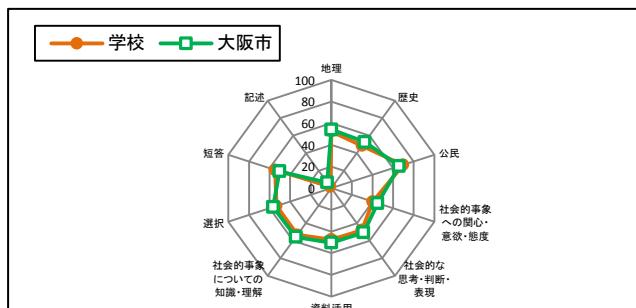


## 【社会】

### 【正答率分布】

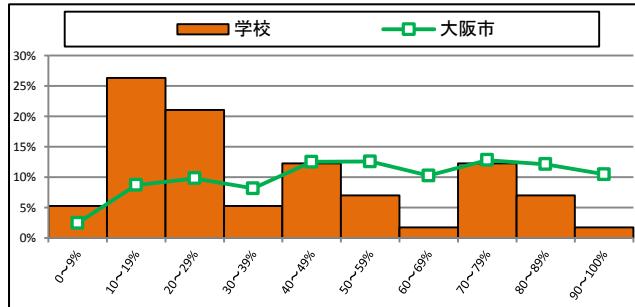


### 【領域・観点・問題別分布】

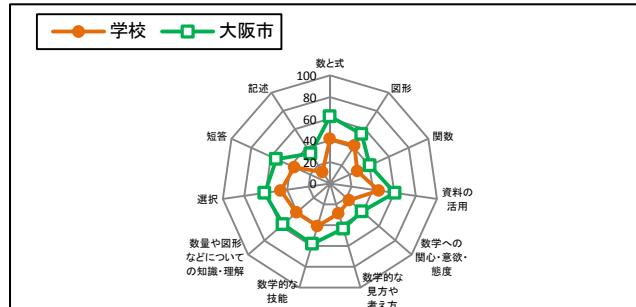


## 【数学】

### 【正答率分布】

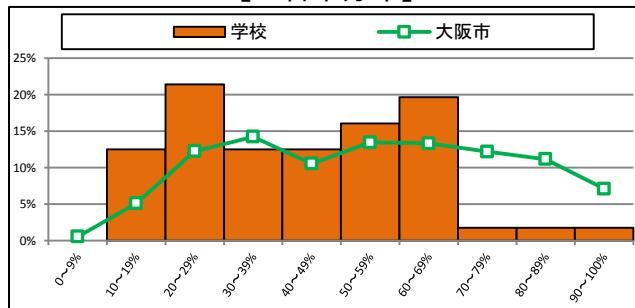


### 【領域・観点・問題別分布】

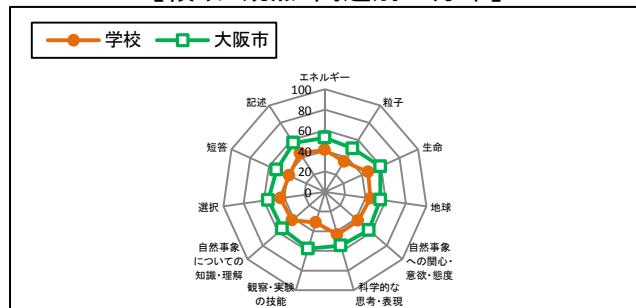


## 【理科】

### 【正答率分布】



### 【領域・観点・問題別分布】



## 【英語】

### 【正答率分布】



### 【領域・観点・問題別分布】

